



新型コロナウイルス感染症に 不安をかかえる妊婦の方へ

検査を希望する妊婦の方に、 新型コロナウイルスの検査を行います。

対 象 (以下の全てにあてはまる方)	相談先
・分娩予定日が概ね2週間以内の妊婦の方 ・発熱などの感染を疑う症状がない方	産科医療機関

※院内感染対策を目的とした検査は対象外です

※発熱などの症状のある方や感染者との濃厚接触者は、感染症法に基づく行政検査
または保険診療による検査を受けていただくことになります。

検査までのフローチャート

新型コロナウイルスに感染していたらどうしよう…
症状はないけど、PCR検査を受けてみたいなあ。



相談先:産科医療機関

検査場所:産科医療機関

検査方法:唾液又は鼻から綿棒を入れて鼻の奥から採取した粘液の検査



<検査結果が陽性になると>

症状の有無にかかわらず、入院や宿泊療養、自宅療養となる可能性があります。
また、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。
詳細は、産科医療機関にご相談ください。



検査結果が陽性となった方は、助産師などにより、訪問による専門的なケア等の
支援を受けることができます。



ウイルス検査の実施にあたっては、相談料が別途発生する場合があります。
産科医療機関にお問い合わせください。

相談料の支払いについて同意します。

令和 年 月 日 署名

新型コロナウイルス検査を希望される妊婦の方へ

【検査説明書】

検査について

- 本検査は、発熱等の感染を疑う症状がなく、分娩予定日が概ね2週間以内の妊婦の方を対象としており、ご本人が希望する場合に任意で行われるものです。
- 本事業の対象回数は1回のみです。
- 検査の性質上、実際には感染しているのに結果が陰性になること（偽陰性）や、感染していないのに結果が陽性になること（偽陽性）があります。

検査の結果が陽性となった場合について

- 症状の有無にかかわらず、入院や宿泊療養、自宅療養となる可能性があります。
- 症状の有無にかかわらず、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。また、分娩方法等が変更される（帝王切開や計画分娩等）可能性があります。
- 症状の有無にかかわらず、感染拡大防止の観点から入院中の面会および分娩時の立ち会いが制限される場合があります。また、分娩後の一定期間、母子分離（お母さんと赤ちゃんが別室での管理となり、赤ちゃんに触れたり、授乳することができない）となる可能性があります。
- 希望により、退院後において自治体が提供する、助産師・保健師等による継続的な健康支援や、育児支援などのケアを受けることができます。そのため、本検査結果等につきましては、住民票のある自治体に提供させていただく場合があります。

